

(別紙4(2))

グループホーム海津「福寿苑」

2 目標達成計画

作成日: 令和 2 年 2 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を玄関に掲示し、意識づけるように毎月の会議で唱和している。利用者のケアにつながるように、ユニット毎の年目標及び個人目標を立案し、個人毎に振り返りをしている。しかし、理念について職員全員での話し合いができていない。	全体会議においてケアの根幹である理念について、職員での話し合いの機会を作り、さらに理念についての理解を深めること職員に周知徹底し理解を深めていく。	全体会議において理念の唱和だけでなく理念の中にある言葉の意味や理念の思いを話し合い全職員が理解して周知徹底されたなかにおいて理解が深められ良い介護に繋げていきたい。	3ヶ月
2	40	プランターで育てた野菜、TVや広告を見て希望する献立や行事食にしている。下拵え、食卓拭き等の出来る事を職員としている。職員も側に座り介助しているが、食事中の人がいても片づけを始めることで食器の音などが気になり楽しい雰囲気損なわれた。	全職員が食事を終えてから片づけ業務をする等で、最後まで食事を楽しめるような配慮が出来るように周知徹底する。	食事が最後まで楽しい雰囲気の中で終わることができる。静かな音楽が奏でられような雰囲気づくりにつとめる。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。